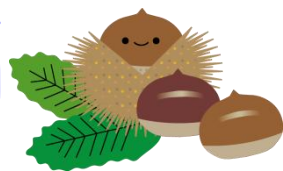


男女共同参画だより



平成 30 年 12 月発行
No.79 市民協働課男女共同参画係

「女性に対する暴力をなくす運動」について

国では、11月12日から25日を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定め、社会全体で「女性に対する暴力」を許さない気運を促進するため、広報・啓発活動などの取組を集中的に実施しました。

市では、11月4日(日)の第26回常総ふるさとまつりにおいて、市長はじめ副市長、教育長とともに常総市観光大使「千姫さま」と常総市マスコットキャラクター「千姫ちゃま」も、運動の象徴である「パープルリボン」を着け、この運動のPRをしていただきました。

※「パープルリボン」は1994年にアメリカで始まった暴力根絶の運動です。

また、県では11月を「男女共同参画推進月間」としています。皆さんも家庭や職場などで、性別にかかわらず、個性と能力を発揮できる社会について考えてみませんか？

「千姫さま」と「千姫ちゃま」の
写真は内閣府のホームページでも
掲載される予定です。
ぜひご覧ください！



DV防止啓発講座を開催しました

11月19日（月）に常総市役所第三分庁舎において、「いま茨城で-女性と子どもの安心・安全を願って DV・性暴力被害者をサポートする取り組み」講座を開催しました。

NPO法人ウィメンズネット「らいず」代表理事の三富和代（みとみかずよ）氏と同理事の錦織福子（にしごりふくこ）氏を講師に迎え、女性や子どもへの支援活動に関心をお持ちの39名の方が参加されました。この講座では、講義とワークショップを通してDVについての知識や有効な支援方法、関連する制度などについて学びました。



講話中のロールプレイ

参加者の皆さんからは、「ロールプレイを取り入れながら、講演していただき、分かりやすかった。」「DVや虐待はニュースで知る世界だと思いましたが、とても身近に起こりうる事なのだと感じました。」などのご意見をいただきました。

そしてこの講座から、当事者の話をゆっくり聞く、語る言葉に耳を傾ける傾聴の姿勢の大切さについて知ることができ、有意義な時間となりました。



ワークショップ

DV相談ナビのご案内

配偶者からの暴力に悩んでいることを、どこに相談すればよいかわからないという方のために、全国共通の電話番号（0570-0-55210）から相談機関を案内するDV相談ナビサービスを実施しています。

発信地等の情報から最寄りの相談機関の窓口に電話が自動転送され、直接ご相談いただくことができます。※通話料はかかります。

配偶者等からの暴力 ここに でんわ
DV 相談ナビ **0570-0-55210**
ひとりで悩んでいませんか？

配偶者や恋人等からの暴力（DV）に悩んでいませんか、相談してみること、ひとりでは気づかなかった解決方法が見つかるかもしれません。ひとりで悩まず、ご相談ください。お近くの相談窓口におつなぎします。

相手といると、怖いと感じたり緊張したりしていませんか？

暴力には、なぐる、ける、物を投げつける、大声でどなる、無視し続ける、交友関係を制限する、勝手に相手の電話・メールをチェックする、生活費を置かない、外で働くことを制限する、性的行為を強要する、過剰に監視するなど、様々なものがあります。暴力は次第にエスカレートして、被害が深刻になることがあります。相手との関係が「つらい」「なにがががしい」と感じているら、一度ご相談ください。

- 発信場所から最寄りの相談窓口へ、お電話が自動的に転送されます。
- 固定電話からだけでなく、携帯電話、PHS及びIP電話（一部のIP電話を除く）からもご利用いただけます。

内閣府男女共同参画局  ここに でんわ

DV相談ナビ 0570-0-55210

By calling this number, you will be automatically connected to your closest Spousal Violence Counseling and Support Center.
配偶者からの暴力被害者支援情報サイト <http://www.gender.go.jp/e-vcw/index.html>